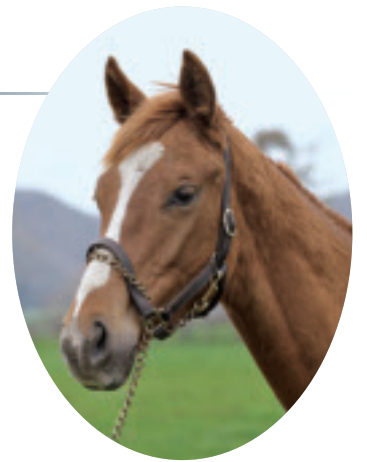


父 コンデュイット
 牡 栗毛 2011年4月25日生まれ コスモヴェューファーム



母の父

*サンデーサイレンス

米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキーダービー-G1(10F)。本邦チャンピオンサイアー。主な産駒 ハーツクライ(ドバイシーマクラシック-G1)、ディーピンバクト(年度代表馬、三冠)、ゼンノロブロイ(年度代表馬、ジャパンC-G1)、サンデージョイ(AJCオーストラリアンオークス-G1)、アドマイヤベガ(ダービー-JPN1)、スペシャルウィーク(ジャパンC-G1)、アグネスフライト(ダービー-JPN1)

母系

母ダイイチアピールは1勝。本馬は第9仔。産駒
 ニホンピロラナ(02 牝 鹿 *パントレセレブル) 1勝
 コスモレヴェュー(03 牡 鹿 ウイニングチケット) 入着、東海(公)6勝
ホクトスルタン(04 牡 芦 メジロマックイーン) 5勝、目黒記念-JPN2(芝2500m)、サンシャインS(芝2500m)、阿寒湖特別(芝2600m)、ひめさゆり賞(芝2000m)、札幌日経オープン-OP2着、天皇賞春-G1 4着、神戸新聞杯-JPN2 4着、**㊦**
ドリームシグナル(05 牡 栗 *アグネスデジタル) 2勝、シンザン記念-JPN3(芝1600m)、京王杯2歳S-JPN2 2着、朝日杯フューチャリティS-JPN1 4着、NHKマイルC-JPN1 4着
 マイネルハイラント(07 牡 栗 *ロージズインメイ) 佐賀(公)9勝、岩手(公)1勝、**㊦**
 マイネマキアージュ(09 牝 黒鹿 *アグネスデジタル) 入着、**㊦**
 コスモシャイニング(10 牡 鹿 タニノギムレット) 未出走
 祖母ダイイチリカーは4勝、衣笠特別、鳥羽特別、黒竹賞。産駒
ダイイチダンヒル：3勝、若葉S-OP、福寿草特別、若駒S-OP 2着、オーストラリアT-OP 3着、弥生賞-JPN2 5着
ダイイチライン：3勝、奥尻特別、紫川特別
クリンゲルベルガー：2勝
ダイイチサザン：1勝。産駒
 マイネルヴァルム：1勝、**㊦**
 曾祖母**ダイナフェアリー**は6勝、オールカマー-JPN3、エプソムC-JPN3、新潟記念-JPN3、京成杯-JPN3、牝馬東京タイムズ杯-JPN3、NZT4歳S-JPN3 2着、金杯-JPN3 2着、七夕賞-JPN3 2着、中山牝馬S-JPN3 2着、3歳牝馬S-JPN3 2着、きさらぎ賞-JPN3 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着。産駒
サマーサスピション：2勝、青葉賞-JPN3、大阪杯-JPN2 5着。種牡馬
ローゼンカバリ：7勝、セントライト記念-JPN2、アメリカJC-C-JPN2、同3着、日経賞-JPN2、目黒記念-JPN2。種牡馬

*コンデュイット
 Conduit (IRE)
 栗毛 2005年

ダラカニ Dalakhani (IRE) 栗毛 2000年	ダルシャーン Darshaan	Shirley Heights Delsy
ウエルヘッド Well Head (IRE) 鹿毛 1989年	ダルタワ Daltawa	Miswaki Damana
*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	サドラーズウェルズ Sadler's Wells	Northern Dancer Fairy Bridge
ダイイチアピール 鹿毛 1996年	リヴァーダンサー River Dancer	Irish River Dancing Shadow
ダイイチリカー 黒鹿毛 1990年	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
	ウィッシングウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
	*リアルシャダイ Real Shadai	Roberto Desert Vixen
	ダイナフェアリー	*ノーザンテースト ファンシーダイナ

Northern Dancer 4S×5D, Hail to Reason 4D×5D

CHECK POINT

父コンデュイットは、2009年には10月にフランス凱旋門賞→イギリスへ帰厩→11月7日にアメリカブリーダーズカップ→イギリスへ帰厩→11月29日にジャパンカップと非常にタイトなスケジュールをこなしました。日本では実質、軽め1本しか乗っていない状態で、JCでは出遅れての4着という結果は異常なほどのタフさと身体能力を示したものでした。本馬はサンデーサイレンスの血も手伝って、非常に柔らかく、放牧地では重心の低い素晴らしいフォームを見せています。母ダイイチアピールは活躍馬を輩出しており、血統面でも期待せざるにはられません。

